



株式会社キュー 新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み

1. 社員の取り組み
2. 来社されるお客様へのお願い
3. 業務上の取り組み

一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会（JAC）作成の「新型コロナウイルス感染症制作業務予防マニュアル」を参考に、当社独自のルールを作成いたしました。内容については、社会状況により随時改定いたしますのでご了承ください。

2020.9.25

1.社員の取り組み

当社ではお客様から安心して業務を任せいただけるように、社員1人1人が感染拡大防止に高い意識を持ち、以下の対策を実行しています。



健康管理

① 毎朝の検温・アンケートの実施

- ・ 休日も含め毎朝の検温・体調アンケートを社員に実施し、体温、訪問先、家族、同居者の体調まで記録しています。要請があれば記録資料を提出させていただきます。
- ・ 37.5度以上の発熱や体調不良がある場合は、自宅待機またはテレワークへの変更を行っています。体調が改善せずコロナ感染が疑われる場合や悪化した場合は、保健所への連絡を行い指示に従い対処いたします。



衛生管理

① 勤務中のマスク着用

- ・ 飛沫感染防止のため社員へのマスク着用を義務付けています。

② 手洗い・手指消毒

- ・ 出社後、外出後の手洗い、手指消毒を義務付けています。

③ 清掃・消毒作業の徹底

- ・ 毎日の施設の清掃、社内設備の使用前後のアルコール消毒を行っています。

④ 換気の実施

- ・ エアコン運転中も、部屋のドアを常時開放し換気を行っています。

⑤ 飲み物提供の中止

- ・ お客様、外部スタッフ、社員への飲み物の提供を中止しています。



3密（密閉/密集/密接）防止

① テレワークの実施

- ・ 出社人数を減らすために、テレワーク勤務を推奨しています。

② 時差出勤の実施

- ・ 公共交通機関を使用する社員には、早出時差出勤を推奨しています。

③ オンライン打ち合わせの推奨

- ・ お客様への訪問を出来るだけ控え、オンラインでの打ち合わせを推奨しています。

④ ソーシャル・ディスタンスの確保

- ・ 隣席とは椅子1つまたは最低1m以上の間隔を空け、ソーシャルディスタンスの確保に努めています。また社内会議や打ち合わせは原則オンラインで行っています。

⑤ 大人数での会食の禁止

- ・ 業務内外を問わず、5名以上での昼食や会食を原則禁止しています。

⑥ 感染が疑われる事態の対応

- ・ 発熱や体調不良が疑われる社員・スタッフが発生した場合は、業務中止・延期にさせていただきます。※業務のキャンセル料等かかる費用は別途協議させていただきます。

⑦ 喫煙所使用の中止

- ・ 密集を防ぐため屋内喫煙所の使用を中止しています。

2.来社されるお客様へのお願い

お客様には大変ご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みへのご協力をよろしくお願いいたします。



① マスク着用と手指消毒のお願い

- ・来社の際は、必ずマスクの着用と入口での手指消毒をお願いいたします。



② 自動検温を実施しています

- ・入口で、検温センサーによる検温を実施しています。37.5度以上の体温が検知された場合は、担当者にご連絡ください。非接触型体温計で再度検温を行い37.5度以上の発熱が確認された場合は、入館をご遠慮いただきます。



③ 設備への入室者数の制限について

- ・各編集室、MAスタジオ及び会議室は、入室者数の制限をさせていただいており、事前に来社人数を確認させていただいています。制限人数を超える場合、原則入室を禁止し別室での待機をお願いしています。
- ・感染拡大地域からのご来訪は、状況によりご遠慮いただく場合がございますのでご了承ください。入室後は、座席間隔を空けるなど適切な距離の確保をお願いいたします。

各設備の利用人数

A編集室	5名（スタッフ除く）
B編集室	2名（スタッフ除く）
C編集室	5名（スタッフ除く）
MAスタジオ	4名（スタッフ除く）
大会議室	4名（スタッフ含む）
小会議室	2名（スタッフ含む）

※お客様へのお飲み物の提供を中止させていただいています。

※現在室内喫煙所の利用を中止させていただいています。喫煙されるお客様は屋外の喫煙所をご用意いたしましたのでそちらのご利用をお願いいたします。

3. 業務上の取り組み

外部スタッフにも検温・健康状態の確認をしています。感染が疑われるスタッフは業務への参加を禁止しています。



① 打ち合わせ・オールスタッフミーティング

- ・適切な距離を確保できない場合は、リモートシステムを活用した打ち合わせを行います。
- ・部屋で行う場合は換気を行い、参加者の適切な距離を確保します。また大声での発言を禁止しています。
- ・配布書類は、手渡しでの配布を止め、緊急の場合を除いて事前にメールで送ります。



② オーディション

- ・受付時、非接触型体温計を使用しオーディション参加者の検温を行います。
- ・事前に参加条件として2週間以内に陽性反応が出た人が周りでないかを確認します。(接触者がいた場合は参加をご遠慮いただきます)
- ・適切な距離を確保できない場合は、リモートシステムを活用または、映像資料を所属事務所から送付してもらうなどの方策を検討します。



③ 衣装合わせ

- ・衣装合わせの部屋へ入るのは、キャスト、スタイリスト、監督、PM（1名）など、必要最小限とします。
- ・スタイリストは、キャストごとに使い捨ての手袋を使用します。



④ レンタル配達

- ・配達する機材、返却機材のアルコール消毒を行っています。
- ・配達員に、手袋・マスクの着用、配送時の換気を行っています。
- ・しばらくの間、受取り時の押印・サインを中止いたします。



⑤ ロケハン・撮影

- ・ロケ地、スタジオの選定は、広いスペースを基本とし、十分な換気が可能な場所を選んでいきます。
- ・撮影に参加するスタッフを必要最低限にしています。
- ・クライアントや広告会社様のご担当者も出来るだけ参加人数を減らしていただくようお願いし、リモートでの立ち会いなどの活用も検討します。
- ・撮影前に参加する外部スタッフの検温と健康状態の確認を行います。
- ・配布書類等は、手渡しでの配布を止め、緊急の場合を除いて事前にメールで送ります。
- ・機材、車両、撮影場所の使用前後の消毒を行っています。またスイッチや水道の蛇口等、人が多く触れる場所の定期的な消毒を行います。
- ・車両移動中の換気、適切な距離の確保を行います。
- ・飛沫防止のため、撮影場所では大声での会話を控えます。
- ・撮影現場を定期的に換気します。
- ・エアコンなどのスイッチ操作は、できるだけ決められた担当者が行います。
- ・複数のスタッフが同じ機材に触れないようにし、機材に触れるのは機材担当者のみとします。
- ・クライアントや広告会社様の映像確認は、可能な限り別室にモニターをご用意します。
- ・手袋、防護メガネ、フェイスシールドなど、防護用品も適宜使用します。
- ・手指消毒液など感染予防にかかる費用は見積もりに計上させていただきます。
- ・トランシーバーは個人専用とし、貸し借りはいたしません。
- ・小道具の設置や移動などは、その担当者だけが行います。
- ・食事の際は、人と人との距離を確保します。
- ・出前などは室外で受け取ります。接触機会を減らすために、配膳下膳は各自でお願いしています。また飲み物についても基本的に各自が用意する事とします。

3. 業務上の取り組み



⑥ 撮影時の出演者に関して

- ・アクセサリやメガネ等の小道具は事前に消毒し、撮影終了後も消毒します。
- ・衣装や小道具は共用せず、一人一人の分を個別の袋に入れるなどして管理します。
- ・メイク時は、適切なスペースをとるか間仕切りをつくるなど、距離の確保を行います。
- ・メイクがキャストと接触する場合は、必ず手指のアルコール消毒をし、マスクと使い捨て手袋を着用します。
- ・メイク道具は、できるだけキャストごとに別々のものを使用します。
- ・子役の保護者には、事前に感染予防に十分注意していただくようお願いしています。また同伴は必要最低限の人数に制限します。



⑦ ポスプロ作業（編集室・MAスタジオ）

- ・外部スタッフが作業する場合は、自宅での検温をお願いします。異常があれば速やかに当社担当者に連絡をして下さい。
- ・作業開始前、開始後に入り口のドアノブ、テーブル、椅子、および人が触れるすべての機材のアルコール消毒を行います。
- ・お飲み物とお菓子の提供を中止させていただいています。飲食物が必要な場合は、お客様自身でのご用意をお願いしています。
- ・各部屋はお客様の人数制限をさせていただいています。
- ・スタジオへの入室はできるだけ少人数とし、スタッフの座席の間隔を充分にあけ作業をいたします。
- ・作業中、試写中は基本的に部屋の入り口を開放し、換気を行いながら作業いたします。（音声の都合上、一時的に閉めさせていただく場合もあります）
- ・昼食、休憩時は、原則個別で取るようにしています。
- ・編集作業、MA作業、試写に関してなるべく少人数での立ち合いをお願いしています。またリモート作業、お任せでの作業、データでの試写も推奨しています。



⑧ ポスプロ作業（ナレーション収録時）

- ・ナレーターの方には、収録前に自宅での検温をお願いしています。異常があれば速やかに弊社担当者に連絡をお願いします。
- ・ナレーション収録時はマイクの消毒と換気を充分に行うようにしています。
- ・ナレーションブースは複数人での使用を禁止しています。
- ・ナレーターが変わるごとにマイクの消毒、ブースの換気を行っています。
- ・リモートでのナレーション収録も可能ですのでご相談ください。

以上の項目を社員が一丸となって感染拡大の防止に取り組んでおります。

やむを得ない事由により対策が実行できない場合は、取引先様と相談の上、最善の方法で対処いたします。

また、感染が疑われる事態の発生による業務の中断や延期の場合に備えて、追加費用などを事前に書面で確認させていただく場合がございますのでご了承ください。

ご協力・ご理解の程よろしくお願いたします。